

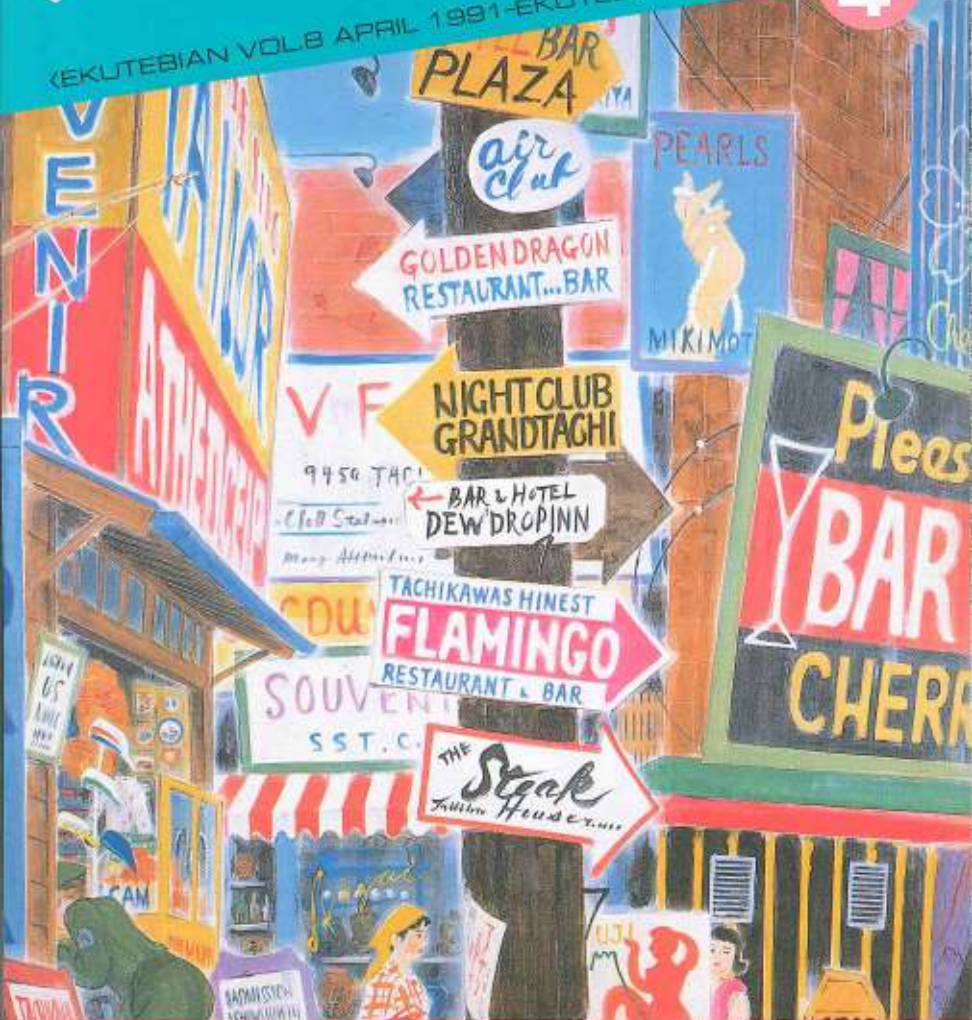
月刊

立川と語ろう 立川に生きよう

# えくてびあん

4

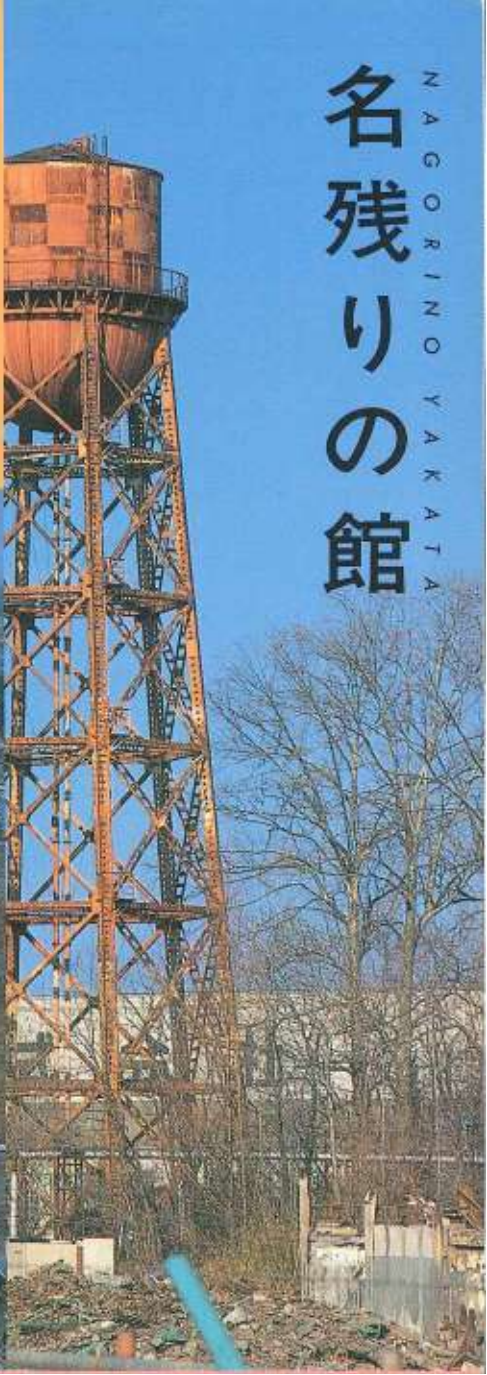
《EKUTEBIAN VOL.8 APRIL 1991-EKUTEBIAN》



# 名残りの館

NAGORINO YAKKATA

今月の表紙は戦後間もない頃の立川の看板が描かれているが、ここへきて旧米軍基地の将校クラブが取り壊され、「新生立川」はまた一枚ヴェールを剥いだ。いまわしい記憶を洗い流した人。江利チエミ、ベギー、葉山らの懐かしい歌声にノスタルジーを感じた人。悲喜こもももの中に、立川は確実に「新世界」を指向して走り続ける。



ことわざ

漢字一字挿入せよ
地の利は
人の利に如かず
網なくして
をのぞくな

4月14日日
第10回
立川オープン
卓球選手権
大会
場所：市民体育館

昔は何か村のことで住民が相談
するっていう時は普濟寺に集まっ
たんですね。鉄道がひけて改札口
を南北どちらにするか、会社と三



晩も四晩も普濟寺で話し合ったん
だそうですが、会社が北につくる
訳をいわないで、話し合いがつか
ない。そしたら郡長の砂川源五
右衛門さんが砂川から人力車で行
って来て「すまないけれど、機関車
用に砂川分水の水をやるんだから
北へむけてくれ」といって北に決
まったという、お舅さんの話です。
それで砂川分水の水をすうつと

甲武鉄道は最初、府中から高橋
へぬけて八王子へ行く案があった
そうですけど、お蚕飼うのにダメ
だとか、いろんな反対運動が起き
たもんですから、立川を通るよう

引っぱって来て、おしまいのとこ
ろは池を掘ってそこに流したのが
今の羽衣町の団地の辺りでアヤマ
なんかが咲いていて私によく遊び
に行きましたんですけど、大雨が
降ると流れ場のない水が逆流し
て駅前にあふれてしまふ。学校の
帰り、兵隊さんにおぶさってそこ
を越えて家へ帰った記憶がござい
ます。緑川を掘ってようやくそれ
は解決したんですね。

引っぱって来て、おしまいのとこ
ろは池を掘ってそこに流したのが
今の羽衣町の団地の辺りでアヤマ
なんかが咲いていて私によく遊び
に行きましたんですけど、大雨が
降ると流れ場のない水が逆流し
て駅前にあふれてしまふ。学校の
帰り、兵隊さんにおぶさってそこ
を越えて家へ帰った記憶がござい
ます。緑川を掘ってようやくそれ
は解決したんですね。



立川駅北口の風景(大正11年)

うに)こんなになっすぐなのは珍
しいんですけど、これは机の上で
まっすぐに引いた線だそうですか
ら、ま、仕方ございませんですね
(小川良さんの講演会、立川の思い
出話あれこれ)より、この項おわり

光る人

立川市地域文化振興財団文化・
スポーツ・地域活動表彰者

日進月歩とはこのことで、いま立川の町並み
は目を見張るほどの変化を示している。そんな
中にキラリと光る人を顕彰、3月6日、そ
の式典が開かれた。



祝福をうける立川の「光る人」たち

◎文化・芸術奨励賞

- 鈴木藤太郎 (富士見町)
五十嵐幾造 (富士見町)
天笠喜治郎 (富士見町)
佐藤 公孝 (柏町)
安部加代子 (栄町)
人形劇サンゴ (柏町)
河林 満 (一番町)
江本佳幸子 (若葉町)
作佐部竜太郎 (砂川町)

◎スポーツ奨励賞

- 相原 健三 (栄町)
前富士見ルーネーム (富士見)
塩屋 浪江 (若葉町)
山下 雄樹 (砂川町)
米倉加奈子 (富士見町)
ヤング立川 (若葉町)

◎親切運動推進

- 菊池 勝美 (栄町)

◎コミュニティ論文

- 菅沼 寛 (柏町)
小峰

今回、特に目立ったのは高齢者
の受賞である。文化・芸術奨励賞
では鈴木藤太郎さん(富士見町3
丁目・94歳)が、先駆的農業者とし
て知られ、農業を通しての文化
保存に尽力したことが受賞につな
がった。五十嵐幾造さん(富士見
町5丁目・88歳)は菊栽培技術の
向上と後進の育成に尽力。また、
天笠喜治郎さん(富士見町1丁目
・83歳)は「立川明静かるた会」



謝辞を述べる鈴木藤太郎さん

立川市地域文化振興財団では広
く立川市のために尽くして来られ
た方、また特異な才能によって市
民に希望と勇気を与えてくれた人
などを顕彰してきたが、平成二年
度は三月六日、左記の方々による
栄誉が与えられた。
部門は「文化・芸術奨励賞」、「ス
ポーツ奨励賞」のほか、親切運動
推進(一名)、コミュニティ論文か
ら優秀者(二名)が顕彰された。
受賞者の中には、本誌あるいは
「ベスト立川人」展」でおなじみ
の方がいるのは、顕彰趣旨からし
て当然かも知れない。
今回、特に目立ったのは高齢者
の受賞である。文化・芸術奨励賞
では鈴木藤太郎さん(富士見町3
丁目・94歳)が、先駆的農業者とし
て知られ、農業を通しての文化
保存に尽力したことが受賞につな
がった。五十嵐幾造さん(富士見
町5丁目・88歳)は菊栽培技術の
向上と後進の育成に尽力。また、
天笠喜治郎さん(富士見町1丁目
・83歳)は「立川明静かるた会」

表紙は語る

まい あーと 日本画
「立川市実観」 by 安西啓明

もはや晩春である。
明治のはじめに東京
染井の植木職から広
がったという染井吉
野も、有名な吉野山
の山桜も、雨に、風
にうたれて、よきひ
とときを懐かしんだ
時季が今過ぎゆこう
としていく。近未来への喜びと、
過去への哀愁をのこし。ここに一
枚の絵(表紙)をご紹介いたしま
しょう。今では懐かしむ人も少なく
なってきた、立川のある時の残像
ともいえるもの。この作者は八王子
生れて、幼い頃より大家川端龍子
師に師事、その独特ないろいろあいを
身につけてきた画家安西啓明氏。
戦後まもなく日本の建築物を描
きたく、日本中を廻ったという。
作品のほとんどは昔丈ほど
もあり、細かく、あるいは大胆に
描かれている。「僕はね、街のウラ
側の方がサガサしたところを描くの
が好きでね、そこにある物をその
ままに表現して残す、この絵(表
紙)もそうして描いたもんでね」と、
街のその時の息吹をあらわし
つづけている安西啓明氏である。

ふれあい
さわやか



山梨中央銀行
立川支店
〒190 立川市高松町2-16-13
TEL 0425-26-1571

コースも新たに
第10回「立川マラソン」が行われた



去る3月10
日、立川市制
50周年記念第
10回「立川マ
ラソン」が国
営昭和記念公
園にて行われ
た。やや薄曇

り気温り度、湿度72%というコン
ディションの中でスタート。
私・韓・菊・日合わせて11名の
招待選手を含め、三五〇名を上
回る出場者によって競い合われた。
結果は、ハーフ一般男子優勝に
堀田直希さん(1時間4分33秒)
一般女子優勝に世界のロザ・モタ
選手(1時間11分49秒)がそれぞ
れ10回記念大会の栄誉を手にした。

中央公民館ロビー
美しく、明るく改装!

作品発表の場として多くの市民、
サークルの方々に利用されてきた
中央公民館ロビー。より便利に、
ゆったりとした展示スペースを、
というところから、明るく、広い展
示ロビーが改装されてお目見得し
た。3月1日のオープンの日には

地元彫刻家の
吉岡ひろさん
(錦町1丁目)
の作品、立体
もの15点、レ
リーフ18点が
展示された。
すていくつかのサークルから予
約が入っており、ますます芸術を
育てる場になっていくようだ。

立川クイズ

わが立川市政の中心、市役所が
現在の地、錦町に新築なって業務
が開始されたのは昭和33年12月の
こと。その前はどこかといえます
と、柴崎1丁目は柴崎会館の所に
ありました。そのまた前をすうつ
とたどっていきますと、村役場の
頃からあちこちを転々としており
まして、引越しの回数は5回とも

7回とも。さて、時は明治22年、
全国に市町村制が施行され、新生
立川村はその第一歩を踏み出しま
したが、ではそのときの「村役場」
はどこにあったのでしょうか。
①妙覚寺(富士見5丁目) ②普濟
寺・心源庵(柴崎4丁目) ③現在
とは同じ場所
【3月号の答え】
「砂川の桑苗」は全国にその名
が響いておりました。今は「うど」
が質量ともに日本のトップクラス。

真如苑だより

春もここまですると、
「爛漫」と申してよろし
いでしよう。立川にもあ
ちこちに桜の美しい所が
ありますが「根川」は特
にその美を競います。
うららかな一日、真如
苑へもお出掛けください。

御本尊、真如宝物館をはじめと
して映画など盛りだくさんの用意
がしてございます。
立川市民(成人)に贈らせて頂き
ます。
お申し込み
は「えくてび
あん・コンパ
ニオン」本誌
を手渡してく
れた人へ。



東風

トコロテンは漢字で「心大」と
書く。長崎香代子さんの句集「或
る日」に次の句がある。ひさかた
の話もすませず心天。正しくは太と
すべきところを天にしてしまった。
製作にあたった谷川水車先生が一
書をご忠告くださり、お手紙の中
に、マイッテオリマエ、とあった
上手の手から水が漏れたのだが、
先生の胸は締め付けられるようにマ
イッテおられた。行間から慚愧の
念がふれ出ている。◆自慢じやな
いが謙遜なら、わが「えくてびあ
ん」はトクイとするところで、先
月号も小室藍香さんの朝日俳壇賞
に輝く一句に大きなミスステークが
あった。皆無事に下山かなひし吹
雪晴れ。皆無事に、のながでにな
っていたのだ。ひらがなのたつた
一字と聞き直りたいところだが、
それでは俳句にならない。藍香さ
んは笑ってやさしく指摘くださ
ったけれども、内心、おだやかな
らぬものがあつたに違いない。な
にしろ、五七五という極端に凝縮
された詩の世界である。散文の場
合とは比較にならない。一字に結
ける重みが違う。勿論、悪意でそ
うしたわけではない。ふっと、魔
が差すとも云うはかに説明のし
ようがない。私の場合は性格が粗
雑だという一大欠点があるが、水
車先生の場合は悪魔が寄ってきて
先生のカイナをこちょこつと揉っ
たのであろう。香代子さん、藍香
さん、ごめんなさい(悪魔の声)

えくてびあん 第81号
平成三年四月一日発行
発行所 えくてびあん編集工房
東京都立川市富士見町2-90-15
PA1クビコーハイパー51-1111
電話 0425-26-1571
FAX 0425-26-1572
〒190-0101 立川市高松町2-16-13
印刷所 南大出版社

